

センター「倫理・政経」で再チャレンジする皆さんへ

日比谷高校 公民科

この春、日比谷高校の桜はいつもの春にもまして立派に咲きました。皆さんは、東日本大震災と今の社会情勢にいろいろな思いを持ちながら、皆さん自身の「再スタート」を切られたことでしょうか。

センター試験に「倫理・政経」（4単位）が導入されることになっています。皆さんのなかで現役時代に政経または倫理で受験した人は（地理などに変更しない限り）今度「倫・政」で受験する場合、もうひとつの科目をうまく勉強していくことが必要です。日比谷ではどちらも必修科目だったので、その基礎の上にどのように力をつけるかということです。そこで、HP掲載というこの形でどれだけの人に見ていただけるかわかりませんが、担当者として激励を込めて学習のアドバイスを送ることにします。

疑問や相談があれば、電話でも、時間があるときに学校に来てくれてもかまいません。また、このやり方でやりなさい ということではないので、自分にあった進め方を心がけてください。

現役向けの日比谷の夏期講習に遊びに来てくれてもかまいません。歓迎？します。一年間、健康に気をつけて健闘されることを祈っています。

* 大学入試センターからの、社会2科目 120分の実施方法など、情報はお互いしっかり確認しましょう。必要に応じてHPでも掲載します。

【新たに政経を勉強される皆さんへ】

- ① 3年の必修で政治分野は概観しています。まず、経済分野からはじめましょう。市場（需要と供給）原理や、GDPなどの経済指標、金融・財政、国際収支など理論的に理解してください（売られるものは安くなり 買われるものは高くなる など）。教科書・資料集の活用です。教科書は本文だけでなく、欄外記述・図版やデータ資料も春から時間を見つけて読み込んでいきましょう。
- ② すぐにセンター型演習、センター特化の参考書から入ると、80点止まりになりかねません。「急がば回れ」「隙間の時間」の活用です。君たちの得意とするところでしょう。
- ③ 国際分野や時事的要素の問題は、世の中の出来事を眺めながら、資料集の有効活用で進めてください。現役時に強調したように、時事問題を必要以上に意識し、秋以降まで追っかける必要はありません。国際紛争の歴史的要因などはセンター過去問レベルにとどめる、必要以上に深入りしない。
- ④ 憲法・政治分野もさび付かせないために工夫してください。この分野は演習の積み重ねでもよいかと思います。
- ⑤ 秋以降、数回「倫・政」型の模試を受けて仕上げましょう。教科書に立ち返る、分野別の穴を確認する、解説を読み込むなどは現役時代より徹底してください。

【新たに倫理を勉強される皆さんへ】

- ① 皆さんは2年の必修において、「思想の源流」を相当専門的に学んでいます。従って、全く心配ありません。まずノートを見直して、思い出してください。
- ② 「日本の思想」は、夏の講習会に遊びに来てくださって結構です。
- ③ 「近代部分」は、先生方により進度に差がありました。それぞれ教わった先生方のノートを見直すと共に、授業で扱わなかった部分は、市販の問題集などで確認をしながら教科書を読み進めてください。
- ④ 秋からは、既出の問題を解くことで、重要事項の確認と、問題の傾向に慣れてください。また、教科書を集中的に読み込むのもこの時期です。重要事項にアンダーラインを引くよりも、逆に覚えてしまった部分を蛍光ペンで塗りつぶしていくことがお勧めです。すべてを塗りつぶすまで読み込んでください。
- ⑤ もし、相談があるという場合やプリントが必要であるという場合にはご連絡をください。皆さんなら第一志望に必ず合格します。健康に気を配り、受験勉強を楽しみながら進めてください。